

かけはし

令和7年度 富士市立今泉小学校
—学校教育目標— 5月号
「やさしく たくましく」

学校と家庭とで育む

校長

新しい年度がスタートしてから3週間が過ぎようとしています。1年生も、学校での生活の仕方がだいぶ板についてきて、登校した後にランドセルから荷物を出してお道具箱に入れる、ランドセルや持ってきた荷物をロッカーに片付けるといった流れもスムーズになってきました。2年生から6年生の子供たちは、学年が一つ上がり、昇降口や教室までの今までとは違う道のりや教室で一緒に学ぶ友達や先生、別ページで紹介しているような学習内容など、新たな出会いにわくわくしている様子が感じられます。

そんなある日の給食が始まる前のこと。1年生の様子を見に行くと一人の子供が「今日はソフト麺だよ。初めて食べるから楽しみ！」と話しかけてきました。さらに続けて「始めに4分の1に分けるとミートソースと混ざりやすくて食べやすいんだよ。」と。それを誰に教わったのかたずねると「お家で教えてもらったよ。焼きそばの麺で練習もしたよ。」と話してくれました。学校での初めての活動に不安なく取り組めるよう、ご家庭でも協力していただいていることを改めて感じた出来事でした。感謝申し上げます。

有名な詩に「子は親の鏡」というものがあります。私は「親・家庭」の部分「大人・社会」と置き換えて、学校で子供たちに接するよう心掛けています。ご存じかもしれませんがぜひご一読ください。



「